

2025 年度子どもの意見表明等支援事業オープンセミナー

2022 年（令和 4 年）の児童福祉法改正により「子どもの意見表明等支援事業」が創設され、各地で取り組みが進められています。その中でも、ソーシャルワークの専門職である社会福祉士が子どもの権利擁護に果たす役割は大きく、各都道府県社会福祉士会による事業の受託等、独立したアドボケイトの取り組みへの参画も期待されています。

この度、日本社会福祉士会では、子どもの権利擁護支援プロジェクトチームを立ち上げ、社会福祉士が子どもの権利擁護についての理解を深めるとともに、各地での取り組みを支援することを目的としてセミナーと連絡協議会を一体的にオンライン開催することにしました。

全ての社会福祉士を対象として、意見表明等支援事業についての行政説明、子どものアドボカシーについて社会福祉士に求められている姿勢について講演を行います。

ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時：2026 年 1 月 25 日（日）10:00～12:30
2. 会場：オンライン会議室（Zoom ウェビナー）（予定）
3. プログラム（予定）※プログラムは現時点の予定です。今後、変更になる場合があります。

◆子どもの意見表明等支援事業オープンセミナー

時間	プログラム内容（予定）
10:00～10:05	開会、挨拶 丸山 晃 氏（日本社会福祉士会 理事）
10:05～10:50	行政説明 説明者 こども家庭庁（調整中）
10:50～11:00	休憩
11:00～12:30	基調講演「子どものアドボカシーに必要な SW に求められる姿勢（仮）」 講師 栄留 里美 氏（西南学院大学 社会福祉学科 准教授）

※進行は本会子ども家庭支援委員会委員・関係プロジェクトチームメンバー・事務局が担当します。

4. 参加対象：意見表明等支援事業の実践者および関心がある方
5. 定員：130 人
6. 参加費：会 員：2,000 円（税込）
会員以外：3,000 円（税込）
7. 申込方法：右記の QR コードまたは下記の URL から、
本オープンセミナーの申込フォームにアクセスいただき
必要事項をご入力の上、お申し込みください。



【URL】 <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-mcndtd-c02a85047c0e76ac8ea8a0220cc12847>

8. 申込期限：2025 年 12 月 21 日（日）（先着順）
9. 参加可否：参加の可否は、12 月末までに、ご登録のメールアドレス宛てにご連絡します。
併せて、参加費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。
※支払方法は、参加申し込み締め切り後に参加者各自に連絡いたします。入金を確認後に
受講確定となります。
※参加申し込みが少ない場合は、開催しないことがあります。

10. 留意事項：・本オープンセミナー、連絡協議会の参加には、PC またはスマートフォン等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。＜参加に必要な機材の例＞は以下のとおりです。マイク及びカメラがない場合でも参加可能ですが、質問等がある場合に対応いたしかねますので、予めご承知置きください。

＜参加に必要な機材の例＞ ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- ・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC (Windows8.1 または 10)
- ・内蔵または外付けカメラ+Mac (OS10.13 以降)
- ・内蔵カメラ+iPad (iOS12 または iPadOS)
- ・内蔵カメラ+タブレット (Android7 以降)
- ・内蔵カメラ+スマートフォン
- ・現在は所有していないが、研修までに購入する予定
- ・インターネット環境も各自で準備ください。通信料等は各自の負担になります。なお、使用する機器や各種契約により、通信料が高額になる場合も想定されますので、予め確認してください。
- ・本研究集会では、Zoom ウェビナー、Zoom ミーティングを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。Zoom アプリをダウンロードしたら、接続テストを行うことを推奨します。＜Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>>
- ・自然災害の発生等により、本オープンセミナー、連絡協議会を中止することがあります。中止となった場合は、参加費の返金を行います。
- ・通信環境・通信機器等の原因により、当日参加できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。
- ・申し込みされた個人情報は、本オープンセミナーの運営以外の目的には使用しません。

11. 研修単位：全てのプログラムを修了することで、生涯研修制度の単位として、生涯研修制度独自の研修・実績の 2 時間分となります。

12. 主 催：公益社団法人日本社会福祉士会

13. 後 援：こども家庭庁(申請中)

14. 問い合わせ先：(公社) 日本社会福祉士会 生涯研修センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-1-3 カタオカビル 2 階

TEL:03-3355-6541 FAX:03-3355-6543 E-mail : kenshu-center@jacsw.or.jp